

以下の通り、第四回研究会を開催します。

日時：2017年7月8日(土)13:00-17:00

場所：東京大学 東洋文化研究所 3階大会議室

プログラム：

**第1部 13:00-14:30 読書会**

ライラ・アハメド著、林正雄・岡真理他訳

『イスラームにおける女性とジェンダー』

第2部前半 「基礎となる言説」

第3章 女性とイスラームの勃興、第4章 過渡期

レジュメ担当：保井啓志(東京大学・院・学振特別研究員)

コメント：亀谷学(弘前大学)



# 「砂漠の探究者」を探して —女性たちと百年—

**第2部 14:50-16:10 報告**

「イラン最初期の婦人雑誌：1910～20年代における女性教育との関わりから」

報告者：山崎和美(横浜市立大学)

本報告では、イランの女性知識人らが発行した最初期の婦人雑誌に注目する。発行者は多くの場合、女性団体や私立女子学校の設立者でもあり、彼女らによる教育・慈善事業は、この時期以降、愛国主義的活動と結びついて草の根的に拡大していった。本報告では、最初期の『知識(Danesh, 1910-11)』と『花の蕾(Shokufe, 1912-16)』に注目し、その内容を1920年代の婦人雑誌と比較する中で、20世紀はじめのイランでの女性教育に関わる議論の特徴について見ていく。

コメント：山口みどり(大東文化大学)

※ 参加無料・どなたでもご参加いただけます。

準備の都合上、事前に参加希望のご連絡をお願いします。

宛先： [bahithat.women100@gmail.com](mailto:bahithat.women100@gmail.com)



**第3部 16:30-17:00 ミニ報告**

宇野陽子(東京大学)『男性の世界( Erkekler Dünyası)』を探してみたら」

前回のチャーラルさんのミニ発表で画像が示された『男性の世界』という雑誌について、調べた中でわかったことや自分の本来のテーマ(トルコ政治)との結びつきなど、今後の研究の糸口になりそうなところを紹介する。

主催：科研基盤A イスラーム・ジェンダー学構築のための基礎的総合的研究 代表：長澤榮治(東京大学東洋文化研究所)

公募研究会「砂漠の探究者」を探して—女性たちと百年 代表：岡真理(京都大学) 事務局：後藤絵美(東京大学)

共催：科研基盤C 近代イランにおける女性教育の推進：イスラームと西洋近代の相克(代表：山崎和美)